

## 第4期（2019度）の事業報告書

（2019年12月1日から2020年11月30日まで）

特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都

### 1 事業の成果

#### （1）フードバンク事業

本事業は京都市、公益財団法人京都オムロン地域協力基金、や企業、市民から寄せられた寄付金によって実施した。

- ①食品提供者 法人団体35 個人送付121名 フードドライブ103回と広がってきた。
- ②食品取扱量 27.1t（昨年対比25%増加）
- ③食品届け先 53団体（食のセーフティーネット事業分含む） 延べ利用者は15,980名

#### （2）こども支援プロジェクト

2019年12月21日に京都市、八幡市の13小学校区237世帯に食品を届けました。翌年は、新型コロナウイルスの影響を受け実施された休校措置に対応し、緊急のこども支援プロジェクトを2019年のプロジェクトで申込みを受けた世帯に提案し3月14日、21日、4月18日、25日に延べ310世帯に食品を届けました。（別紙報告書）

その影響で夏休みが短くなったため昨年まで夏休みに2回出荷していたのを1回に変更し、もう1回のリソースを翌年春休みに実施することとしました。

本年は3年目となり申込みは6月から順次行い、京都市8小学校530世帯に案内を出したうち156世帯から申込を受け、八幡市8小学校800世帯の案内を出しその内申込のあった203世帯から申込があった、今年度より宇治市も参加し2校200部の案内を出し41世帯から申込があった。

1次出荷を8月1日に実施し400件に対し出荷を行った。（アンケートレポートは別紙）

#### （3）食のセーフティーネット事業

本年は8団体の利用があり、延べ127回217名の方々に1.2トンの食品をお送りしました。

#### （4）食品ロス削減のための出前授業

食品ロスの削減の市民への認知を広げるため公益財団法人京都市環境保全活動推進協会から助成を受け出前授業は5小中学校で約400名の児童生徒に授業を実施した。新型コロナウイルスの影響で申込みがキャンセルになった学校も1校あった。

#### （5）農林水産省 食育等推進事業

新型コロナウイルスの影響で大きく売上の落ちた生産者や仲卸支援、また、こども食堂支援のために急遽決定し2HKはこども食堂支援の立場から参加を決定し9月より府内7団体のこども食堂運営団体から申込みを受け16回実施した。（事業継続中）

### 2 事業の実施に関する事項

#### （1）特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費 の金額 (単位: 千円)

(1)フードバンク事業	・食品関連企業などや団体、市民から食品を寄贈して頂き、その食品を福祉施設や福祉団体、生活困窮者支援団体等へ提供する	(A)週1回～2回 (B)京都府内・滋賀県・大阪府 (C)25名	(D)食品関連企業・福祉施設及び団体・生活困窮者支援団体、こども食堂等 (E)延べ15,980名	1153
(2)こども支援プロジェクト (その他法人の目的を達成するために必要な事業)	・就学援助受給世帯の内、希望される世帯に夏休み、冬休みに宅配便で直接食料を届ける。今年度は特に新型コロナウイルスの影響での休校措置に対応し緊急支援を実施した。	(A)12月21日 3月14日(緊急) 3月21日(緊急) 4月18日(緊急) 4月25日(緊急) 8月1日 (B)京都市8小学校 八幡市8小学校 宇治市2小学校 の就学援助受給世帯 (C)160名(延べ)	(D)第2回3次出荷12/21 京都市5小学校区78世帯 八幡市8小学校157世帯 緊急支援3.14/3.21/4.18 4.25 京都市7小学校区44世帯 八幡市8小学校区108世帯 第3回1次出荷8/1 京都市8小学校153世帯 八幡市8小学校198世帯 宇治市2小学校41世帯 (E)第2回3次938名 緊急4回合計628名 第3回1次1542名 合計3108名	605
(3)食のセーフティーネット事業(その他法人の目的を達成するために必要な事業)	・行政の福祉窓口や社会福祉協議会、訪問看護センターなどからの要請に応じて支援食品を送付する	(A)通年 (B)宇治槇島の倉庫から京都府内のパートナー団体に送付 (C)1名	(D)京都府内の生活困窮世帯54世帯 (E)86名	232
(4)食品ロス削減のための出前授業(その他法人の目的を達成するために必要な事業)	・要請のあった京都市内の小中学校で食品ロス削減のための出前授業を実施する	(A)(B) 12/5竹田小学校2コマ 1/28京北第2小学校1コマ 1/30京北第3小学校1コマ 2/京北第1小学校1コマ 2/18神川中学校3コマ 2/20神川中学校1コマ (C)3名	(D)授業を受けた児童生徒 (E)400名	17
(5)食育等推進事業(その他法人の目的を達成するために必要な事業)	・新型コロナウイルスの影響で大きく売上の落ちた生産者や仲卸支援、また、こども食堂支援のため申込のあったこども食堂の7運営団体に対し食育と食品提供を実施	(A)(B) 9/5 タノシメシ 9/9 ハピネス 9/16 つなぐ 9/22 ふれあいマナ 9/23 ハピネス 9/25 SKIP 9/30 スマイルダイニング 10/18 嵐山こども食堂 10/23 SKIP 10/27 ふれあいマナ 10/28 ハピネス 10/28 スマイルダイニング 11/15 嵐山こども食堂 11/24 ふれあいマナ 11/25 スマイルダイニング 11/27 SKIP (C)2名	(D)こども食堂の参加者 (E)1033名	816
(6)災害備蓄食販売事業	実施しなかった			

# ANNUAL REPORT 2020

4期 ■ 2019.12.1~2020.11.30



特定非営利  
活動法人

セカンドハーベスト京都

## ごあいさつ

私たちセカンドハーベスト京都も本年度で活動をはじめから5周年を迎えました。参加してくれているボランティア、お支え頂いている府民の皆様、企業、団体の皆様またご協力頂いているパートナー団体の皆様のおかげでございます。ここにあらためて心より感謝申し上げます。

活動当初、フードバンク活動（施設、団体への食料提供）のみの団体でありましたが、今は昨今各地で増えてきていますフードパントリー活動（個人への食料提供）である、こども支援プロジェクト、食のセーフティネット事業と事業を拡大、深化してまいりました。

2020年は新型コロナウイルスの影響で世界が一斉に大打撃を被ってしまい、学校の休校措置でこどもの預け先がなくなり働きに出られなくなった保護者、また、勤務先の希望のシフトに入れない、失業、再就職の難航と様々な影響を受けた方々がおられ私どもへの支援要請も増加し支援期間も長くなる傾向になっております。まだまだ、新型コロナウイルス禍での状況は余談を許しませんが、「闇を嘆くより一本のローソクを灯す」存在としてこれからも努めてまいりますので引き続きご支援ご協力のほど宜しくお願い致します。

特定非営利  
活動法人 **セカンドハーベスト京都**  
理事長 **澤田政明**



## 活動概要

本年度は3つの活動を軸にまいりました。

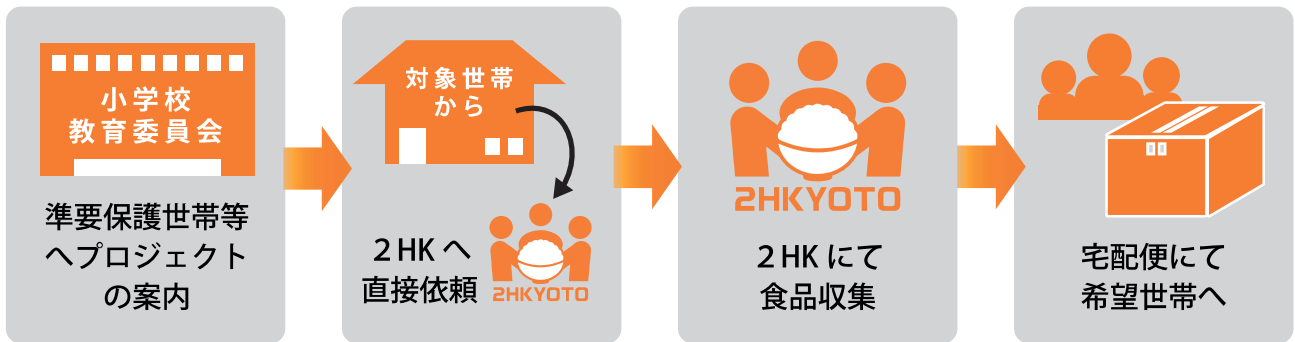
### フードバンク

デリバリーチームは寄贈を受けた食品を母子生活支援施設や生活支援団体、などに毎週定期的に配送を行っています。



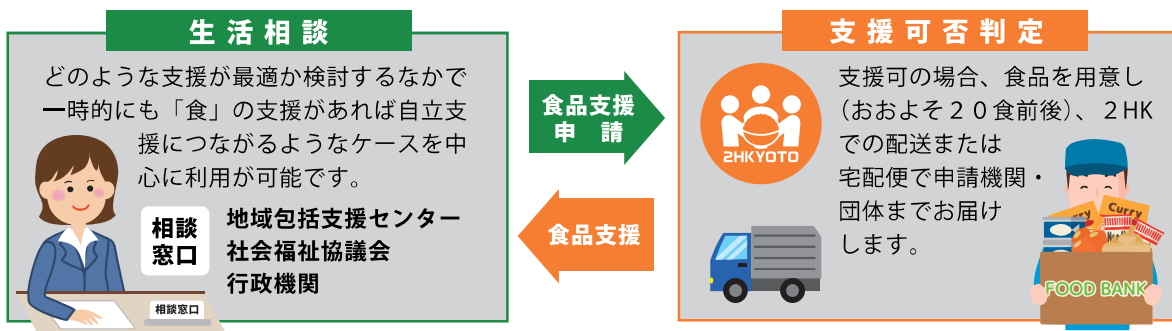
### こども支援プロジェクト

給食のない長期休暇中に就学援助を受給している世帯へプロジェクトの案内を学校や教育委員会から出し、希望される世帯に食品を宅配便で届けるものです。



### 食のセーフティネット

自治体の福祉窓口や社会福祉協議会などへ生活相談に見えた方のうち、それぞれのソーシャルワーカーが「食の支援が必要」と判断された場合、支援要請を受け食料をお届けするものです。



安全に食べられる未利用の食品を集め、必要とする施設や団体にお届けします。

## フードバンク [デリバリー]

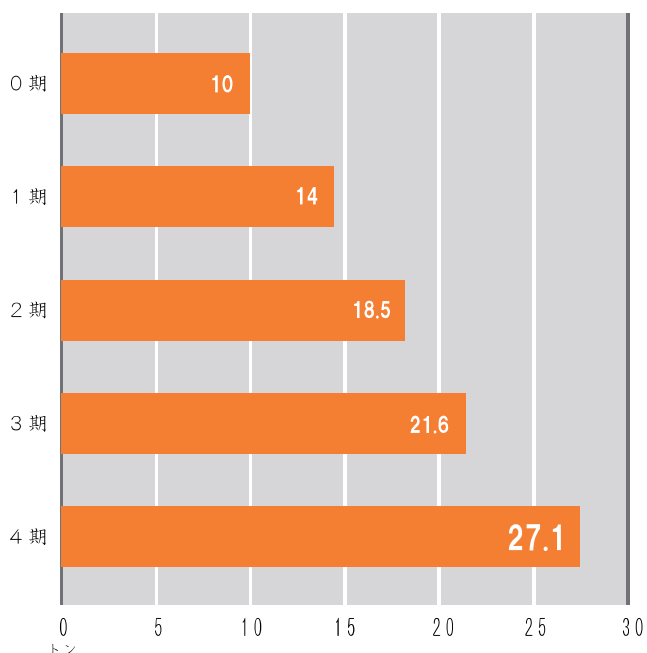


### 食品提供者

(順不同・敬称略)

コストコホールセールジャパン株式会社 京都八幡倉庫店／株式会社島津製作所／マルコメ株式会社／三洋化成工業株式会社／明治ホールディングス株式会社／株式会社松風／大倉産業株式会社／株式会社ローソン／ウエストビレッジフーズ株式会社／合資会社シースリーネットサンブソンファーム／京都生活協同組合東ブロック事務局／石井食品株式会社／株式会社アイズ有限会社富久屋／カゴメ株式会社／江崎グリコ株式会社／トヨタモビリティパーツ株式会社京都支社／生活クラブ事業連合生活協同組合連合会／デロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社／株式会社パソナ 京都／株式会社広研／特定非営利活動法人おてらおやつクラブ 協力寺院／嵐山こども食堂／一般財団法人日本バプテスト連盟医療団総合病院日本バプテスト病院／えんの会／弁護士法人伏見総合法律事務所／岡崎農園／谷口農園／京都市環境政策局循環型社会推進部ごみ減量推進課／京都市京都マラソン実行委員会事務局／京都府／京都市教育委員会／京の食文化ミュージアム・あじわい館／精華町役場／121名の府民の皆様

### 食品取扱量



### 食品配送先

京都府を中心に、大阪府、滋賀県を含め49団体、延べ15,980人に食品をお届けしました。

分類	件数	分類	件数
生活困窮者支援団体	4	児童養護施設	7
DV 被害者支援施設	1	乳児院	1
生活支援施設	2	こども食堂	12
母子生活支援施設	3	学校施設等	3
社会福祉協議会	3	フードバンク団体	8
行政	5		
計		49	

## フードバンク [フードドライブ]

家庭にある未利用の食品を、最寄りのフードボックスに寄贈して頂きます。



### 定期開催型

(順不同・敬称略)

京都生活協同組合では毎月第1土曜とその翌日の日曜日に府内9店舗（コープ桃山店・コープパリティ店コープさぎの店・コープ二条駅店・コープ山科新十条店・コープ醍醐石田店・コープ城陽店・コープ祝園駅店・コープ男山店）でフードドライブ開催のご協力頂いております。



### 常設設置型

本年よりあらたに公益財団法人京都YWCA、ゲストハウストゥ・カサでも設置頂き、府内6箇所になりました。それに加え株式会社島津製作所には社内の職員の方から寄贈を募るコーポレートフードドライブを常設で実施していただいております。(一般の方からの持ち込み不可)



#### 常設設置

(順不同・敬称略)

涼風（喫茶店）／有限会社スタジオアイ 長岡京店／株式会社シナノトレーディング／株式会社アネジス／公益財団法人京都YWCA／ゲストハウス トゥ・カサ／株式会社島津製作所

### スポット設置協力型

(順不同・敬称略)

- ローム株式会社（コーポレートフードドライブ）
- 株式会社パソナ 京都（コーポレートフードドライブ）
- オムロンヘルスケア株式会社（コーポレートフードドライブ）
- 学校法人大谷学園 大谷中学校・高等学校（スクールフードドライブ）
- 学校法人立命館 立命館宇治中学校・高等学校（スクールフードドライブ）
- 一般社団法人マスタートードシードクリスチャン教会 - 京都
- 京都市環境政策局循環型社会推進部ごみ減量推進課
- 安朱学区自治連合会 精華町役場 京都聖書教会
- 元町地域ごみ減量推進会議
- 下鴨地域ごみ減量推進会議
- 太秦地域ごみ減量推進会議
- 嵯峨地域ごみ減量推進会議分



◎ 本年度は新型コロナウイルスの影響によりイベント出展型が実施されませんでした。

## こども支援 プロジェクト

学校給食のない長期休暇中に就学援助受給世帯のうち希望する世帯に宅配便で食品を届ける活動です。



学校給食のない長期休暇中に就学援助受給世帯のうち希望する世帯に宅配便で食品を届けるものです。日本の生活保護制度はその捕捉率が20%（生活保護の受給対象者であるにもかかわらず利用しない人は80%）ともいわれており、先進7カ国中最低レベルにあります。就学援助受給世帯の中には生活保護基準よりも厳しい状況の方が多数おられることが統計的に判明しており、対象を就学援助受給世帯としております。

### 緊急こども支援プロジェクトの実施

新型コロナウイルスの影響で休校措置になった3月14日、21日、4月18日、25日に昨年のこども支援プロジェクトでつながりのできた世帯に案内を出して希望する世帯延べ310件に食品を届けました。  
(対象：京都市・八幡市)





## 2019年冬と2020年夏の子ども支援プロジェクト

12月21日に京都市、八幡市の13小学校区237世帯に食品を届けました。

8月1日に京都市、八幡市に加え宇治市の18小学校区395世帯に食品を届けました。

### 協力頂いた企業団体等

(順不同・敬称略)

#### 助成・寄附

- ・公益財団法人 京都オムロン地域協力基金
- ・社会福祉法人中央共同募金会  
赤い羽根共同募金
- ・一般社団法人生活クラブ福祉事業基金  
生活クラブ連合会
- ・明治安田生命保険相互会社
- ・株式会社京都放送 (KBS京都)
- ・寄附して下さった京都府民の皆様



#### 出荷作業

- ・京都府立京都八幡高等学校ボランティア部の皆さん
- ・おこしやす京都 AC【ococias kyoto】の選手とスタッフの皆さん
- ・認定特定非営利活動法人 京都ダルクの皆さん
- ・大倉産業株式会社



#### 食品提供

- ・コストコホールセールジャパン株式会社  
京都八幡倉庫店
- ・明治ホールディングス株式会社
- ・石井食品株式会社
- ・三洋化成工業株式会社
- ・株式会社広研
- ・株式会社ローソン
- ・一般社団法人 日本非常食推進機構
- ・経済産業省近畿経済産業局
- ・匿名企業
- ・食品寄贈して下さった京都府民の皆様



**こども支援  
プロジェクト  
[利用者アンケート]**

こども支援プロジェクトを利用された方々のアンケートの結果報告  
[アンケート作成・分析：石田賀奈子（立命館大学 産業社会学部）]



セカンドハーベスト京都によるこども支援プロジェクトでは、利用された世帯のプロジェクトに関するご意見や、生活の実態についてお答えいただくアンケートを実施しています。今回157世帯の方から回答が得られ、こども支援プロジェクトを利用してのご意見、利用世帯の生活の状況などを報告します。

**こども支援プロジェクトの成果**

**プロジェクトの満足度**

プロジェクトを利用しての満足度は、回答のほとんどを満足、やや満足が占めた。やや不満、という回答もあるが、本プロジェクトの実施内容でカバーできるものではなく、むしろほかの社会資源による支援も組み合わせたの支えを必要とする人の声が寄せられたものと考えることができる。

主食である米、子どもたちだけで食べられるレトルト食品や缶詰は、休校で給食が止まっていた間の生活の支援になっていたことがうかがえる。インスタントのラーメンやパスタソースなど、簡単に調理できるものも同様である。子どもの発達を考えると新鮮な野菜をふんだんに用いた栄養たっぷりの食事が必要ではあるが、休校中の子どもたちの生活と就労の両立が必要だった世帯も少なくない。本プロジェクトが子どもたちの生活を支えるために有効に機能したことが明らかとなった。

●満足度

満足	145
やや満足	6
やや不満	2
不満	0

●満足度の高い食品

米	カレー
パスタ	ラーメン
缶詰	レトルト食品
お菓子	

**プロジェクトを利用しての実感**

申し込み、食材の受け渡しについてわかりやすかったとする声が多かった。また、不安や孤独感孤立感の軽減にも貢献できていることがうかがえる。一方で「食費以外にお金が回せた」、「あなた自身の健康への不安が軽くなった」、「お子さんの健康への不安が軽くなった」といった項目は「いいえ」の回答が比較的多い。これを課題としてみるのではなくこうした世帯への健康や経済的な問題の解消のためにはより直接的に効果をもたらす支援が不足していることがうかがえる。

	はい	いいえ
申し込み方法はわかりやすかった	131	11
受け渡し方法はわかりやすかった	139	3
あなた自身の不安が軽くなった	138	4
孤立感や孤独が軽くなった	131	10
食物が不足する心配がなくなった	127	14

	はい	いいえ
三食食べることができた	138	3
食費以外にお金が回せた	126	17
親子の会話が增えた	135	7
あなた自身の健康への不安が軽くなった	115	24
お子さんの健康への不安が軽くなった	120	21

**休校期間中の生活状況**

**回答者とのこどもの関係**

回答者のほとんどがお子さんの母親であった。

お子さんの母親	142
お子さんの父親	10
その他	1

**回答者の年齢**

30代、40代が大半を占めた。

20代	7	50代	9
30代	63	70代以上	1
40代	74		

## こどもたちの生活状況

休校期間中、子どもたちはどのように過ごしていたのか。学童や学校での預かりを利用して世帯もあるが、祖母や叔母など親族とともに過ごしたり、また、休業や休暇を取得している母親と過ごしていた子どもたちもいた。仕方なく子どもたちだけで留守番をさせたという回答が最も多かった。(複数回答)

学童保育を利用	28
学校預かりを利用	16
自宅で一緒に過ごした	56
こどもたちだけで留守番	61
その他	16

## 回答者の就労状況

回答者の多くが母親だったこともあり、世帯全体の就労状況の把握には至らないが、パートやアルバイトの方が多く、経営状態の変化を一番受けやすい立場にあった人が多いことがうかがえる。

正社員	41	専業主婦	22
パート・アルバイト	71	学生	1
自営業	5	その他(休職中、無職 年金とパート収入など)	13
派遣・契約社員	5		

## 生活保護・児童扶養手当の受給有無

生活保護の受給経験がある世帯は18世帯となっている。

●生活保護

現在受給している	10
以前受給していた	8
受給していない	134

●児童扶養手当

現在受給している	110
現在受給していない	40

## 養育費について

受け取っていない理由としては、離婚時に養育費は受け取らないという条件になっている、相手が行方不明、借金などを理由に払わないほか、コロナの影響で減収して払えないというケースもあった。

	人数	最小値(円)	最大値(円)
受け取っている	20	18,000	70,000
受け取っていない	75		

## 2020年になってから経験した出来事

回答者自身が体調を崩して寝込んだ(54)、子どもの習い事をあきらめた(50)に続き、自分の悩みを誰にも相談できないと感じたが(34)となっている。

家賃を滞納した	13	お子さんの不登校に悩んだ	21
光熱費を滞納した	22	同居の家族に介護が必要になった	2
あなた自身が体調を崩して寝込んだ	54	自分の悩みを誰にも相談できないと感じた	34
お子さんの学校や園に支払うお金を滞納	12	1週間のうちに1日3食食べられない日があった	25
お子さんの習い事を諦めた	50		

## 調査結果

2019年の消費税の増税がくらしに大きな影響を与えている中、さらにcovid-19が家計やくらしに与えた影響は深刻である。また、学校や保育園、幼稚園といった子どもの第二の居場所までもが閉鎖される中で、子どもたちの学習、生活と就業の両立に悩んだ母親が多かったこともうかがえた。長く続く苦しい生活の中で、社会や周囲の人への信頼感を失っている人たちがいることも浮かび上がってくる。

セカンドハーベスト京都の今回のプロジェクトは、短期的には食材の提供を通して生活を支援することにつながっている。しかし、自由記述からは、くわえて「食」を通じた支援を受け取ることが、この社会で誰かとつながること、誰かに頼ることの糸口につながる可能性を感じ取ることができる。

プロジェクトへの評価が低かった利用者のコメントは、食以外の部分への支援の必要性を訴える切実なコメントであった。これはプロジェクトへの評価というよりも、社会全体が子育て世帯、生活に困難を抱える世帯への支援が手薄になっていることへの訴えであると考えられる。

感染の終息が未だ見えない今、プロジェクトの継続とともに、子どもや子育て世帯への支援の一層の充実が必要であろう。

## 食の セーフティネット

生活困窮者の他、食の支援を必要とする人に対して、行政や支援団体を通じて緊急支援食品を提供する活動。



行政の福祉事務所や社会福祉協議会に生活相談に来られた方のうちソーシャルワーカー（社会福祉士等）が一時的な食の支援が有効である、と判断された場合、セカンドハーベスト京都に食品支援の要請に応じて支援食料を届け各機関を通して相談者にお届けするものです。訪問介護施設からの要請もあります。



### パートナー団体利用状況

本年度は登録のある団体中8団体から利用があり合計127回217名の方々に食料をお届けしました。その量は1.2トンになります。

### 利用者の声

#### アンケートにご協力下さい

食の支援（フードバンク活動）継続のためお手数ですがアンケートにご協力下さい。

Q1：フードバンク（食の支援）をご利用になっていかがでしたか？（該当に丸印をお願い致します）

- ①大変助かった 2.助かった  
3.あまり助けにならなかった 4.助けにならなかった

Q2：生活の様子やご希望など自由にお書き下さい

休校中・休業中のご支援とても助かりました。ありがとうございます。  
食べ盛りの子がいるのに食費を節約しなければいけない状況でこの为本当に心から感謝しております。  
大切にいただきたく思っております。  
皆様大変な中、迅速に対処をいただき本当にありがとうございます。

#### アンケートにご協力下さい

食の支援（フードバンク活動）継続のためお手数ですがアンケートにご協力下さい。

Q1：フードバンク（食の支援）をご利用になっていかがでしたか？（該当に丸印をお願い致します）

- ①大変助かった 2.助かった 3.あまり助けにならなかった  
4.助けにならなかった

Q2：生活の様子やご希望など自由にお書き下さい

水道料金のみにまわっていたところとても助かりました。  
脳内出血のため仕事をやめたいといけなくなり、彼のせいでまわっていました。ありがとうございました

アンケートにご協力下さい

食の支援（フードバンク活動）継続のためお手数ですがアンケートにご協力下さい。

Q1：フードバンク（食の支援）をご利用になっていかがでしたか？（該当に丸印をお願い致します）

- ①大変助かった 2.助かった 3.あまり助けにならなかった  
4.助けにならなかった

Q2：生活の様子やご希望など自由にお書き下さい

現在生活保護申請中、所持金殆ど無く非常に助かります。有りかとうございました。

アンケート

次の支援に活かすためアンケートにご協力頂ければありがたいです。（該当に丸印をお願い致します。）

Q1. フードバンクをご利用になって良かったですか？

A1：①よかった ②よくなかった ③どちらでもない

Q2. 欲しいものが入っていましたか？

A2：①入っていた ②入っていなかった

②とお答えの方は何があったらよかったですか？（ ）

Q3. その他ご意見などありましたらお願い致します。

早く対応して頂きたいです。  
急持の支援を是非と。  
服や靴などがほしいです。  
野菜はありがたかったです。

アンケートにご協力下さい

食の支援（フードバンク活動）継続のためお手数ですがアンケートにご協力下さい。

Q1：フードバンク（食の支援）をご利用になっていかがでしたか？（該当に丸印をお願い致します）

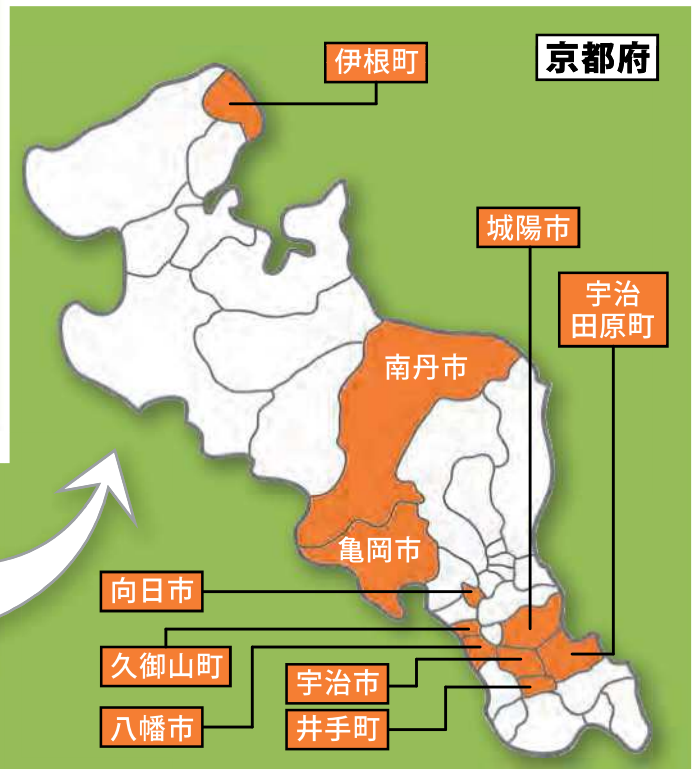
- ①大変助かった 2.助かった  
3.あまり助けにならなかった 4.助けにならなかった

Q2：生活の様子やご希望など自由にお書き下さい

年金生活で、いつも、食料品がつかないし、生活をして行くために、いっほいで、光熱費とか支払いで、いっほいきりきりで生活が毎日、大変で、すごく困っていました。すごく、助かりました。

今後の課題

府内26自治体のうちカバーできているのは8行政地域でそれ以外からの支援要請が入った際にアウトリーチの手段がないため支援が届けられない状況にありますので、利用自治体を増やしてセーフティーネットを拡大していければと考えております。



現在カバーできている行政地域

- |     |      |       |
|-----|------|-------|
| 伊根町 | 南丹市  | 亀岡市   |
| 向日市 | 久御山町 | 八幡市   |
| 宇治市 | 城陽市  | 宇治田原町 |
| 井手町 |      |       |

## その他の 事業



### 農林水産省食育等推進事業

新型コロナウイルスの影響で売れなくなった食材の生産者の支援とこども食堂の支援のため農林水産省が急遽実施した食育等推進事業「#元気いただきますプロジェクト」京都ではセカンドハーベスト京都が取りまとめ団体となりパートナーのこども食堂運営団体に提案し応募のあった府内7団体20回の計画で取り組みました。各こども食堂では1回、食育ミニ講座を実施（お弁当の配布で行っている団体には動画を配信のQRコードをお弁当に添付）しました。

#### 参加団体

- ・ 社会福祉法人宏量福祉会 野菊荘 こもれび タノシメシ（京都市）
- ・ NPO 法人 happiness（京都市）
- ・ NPO 法人すまいるりんく（宇治市）
- ・ ほっとマナ「ふれあいマナ食堂」（京都市）
- ・ 嵐山こども食堂（京都市）
- ・ 久御山町母子寡婦（さつき）会 SKIP こども食堂（久世郡）
- ・ チームせせら goo スマイルダイニング（京田辺市）



### 食品ロス削減のための出前授業

春以降は新型コロナウイルスの影響で授業時間が足りなくなり実施できる学校が大幅に減りましたが、それでもいくつかの学校で実施できました。

2019/12/05	京都市立竹田小学校	4年生	2クラス
2020/01/28	京都市立京北第二小学校	6年生	1クラス
2020/01/30	京都市立京北第三小学校	6年生	1クラス
2020/02/04	京都市立京北第一小学校	6年生	1クラス
2020/02/18	京都市立神川中学校	2年生	8クラス
2020/02/20	京都市立神川中学校	2年生	2クラス
2020/10/13	京都市立竹田小学校	4年生	2クラス

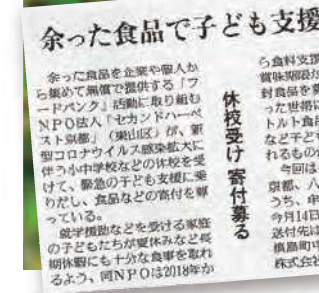


パブリシティ

今年度は、新型コロナウイルスの影響で休校措置になったことでその対処を実施した3月4月の記事が多く取り上げられました。



- 2020/01/27 京都新聞 こどもたちを食で支える
- 2020/03/08 京都新聞 就学援助世帯に食品を一斉休校で京のNPO募る
- 2020/03/11 朝日新聞 休校中の子に食料支援をNPOが寄付募る
- 2020/03/11 読売新聞 余った食品で子ども支援
- 2020/03/14 産経新聞 新型コロナ子育て世帯支援
- 2020/03/14 NHK京都 関西のニュース
- 2020/03/14 関西テレビ FNN Live News it!
- 2020/03/16 洛タイ新報 給食なく空腹案じ
- 2020/04/19 KBS京都TV 京都新聞ニュース
- 2020/04/19 京都新聞 食品 休校で困窮の家庭へ
- 2020/04/22 京都新聞 困窮家庭へ食品送付
- 2020/05/30 洛タイ新報 地元4団体「鳳凰賞」に
- 2020/06/04 京都三条 ラジオカフェ KYOTO HAPPY NPO!
- 2020/07/11 KBS京都TV 京の夏チャリティうちわ
- 2020/08/01 KBS京都TV 京都新聞ニュース
- 2020/08/11 KBS京都TV 京の夏チャリティうちわ 寄付金贈呈式
- 2020/08/18 洛タイ新報 400世帯へ食品支援
- 2020/11/27 京都新聞 余った食品集めて寄付 大谷中高生ら



東山のNPO  
余った食品で子ども支援

食料支援の事業を開始し、賞味期限が1か月以上の未開封食品を募って、申し出のあった世帯に配布している。レトルト食品や缶詰、カップ麺などの子どもでも食べられるものが好まれるという。今回は、昨年食品を届けた京都、八幡両市の227世帯に今日14日付、順次配布する。送付先は〒611-0041 宇治市根尾町中川125 大倉産業株式会社物流倉庫内「セカンドハーベスト産直」プロジェクト用」で、各世帯への食品配布の送料なども不足しており、寄付金も募っている。問い合わせ先、同NPOに電子メール（info@ankyo.or.jp）か、電話（075-001-2100、夜間を除く月、火、木、金曜の午前10時～午後4時）で。すでに半数近くの家から申し出があるという。沢田政司理事長は「突然の休校に伴い、職の仕事にも影響が出て家計が一層苦しくなることもある。真っ先に食糧が出るので、子どもたちが空腹にならないよう協力してほしい」と呼びかけている。



# Special Thanks

## —寄付寄贈—

少しずつ寄付寄贈の輪が広がっていています。ご支援・ご協力ありがとうございます。（順不同・敬称略）



コストコホールセールジャパン株式会社 京都八幡倉庫店



イオン株式会社



石井食品株式会社



生活クラブ京都エル・コープ



経済産業省 近畿経済産業局



株式会社ローソン



株式会社ユニット



明治安田生命保険相互会社



弁護士法人伏見総合法律事務所



明治ホールディングス株式会社



マルコメ株式会社



株式会社アイズ



サンブソンファーム



# Special Thanks

—ボランティアの活動紹介—



34名の登録ボランティアで活動を進めました



特定非営利  
活動法人

## セカンドハーベスト京都

〒605-0018

京都市東山区三条通大橋東入る巽町 442 番地の9 京都市東山いきいき市民活動センター



TEL : 075-601-2100 FAX : 075-320-3765

E-mail : [info@2hkyoto.org](mailto:info@2hkyoto.org) URL : <https://www.2hkyoto.org>



@2hkyoto



@2HKYOTO

# 活動計算書

【税込】(単位:円)

特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都

自 2019年12月 1日 至 2020年11月30日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費	69,000		
賛助会員受取会費	100,000	169,000	
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金		3,703,036	
<b>【受取助成金等】</b>			
受取助成金		5,874,455	
<b>【その他収益】</b>			
受取利息	1		
雑収益	30,518	30,519	
経常収益計			9,777,010
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
業務委託費(事業)	457,000		
食品購入費(事業)	4,393,826		
印刷製本費(事業)	169,459		
旅費交通費(事業)	69,000		
車両費(事業)	28,554		
燃料費(事業)	104,571		
高速道路代(事業)	40,230		
通信費(事業)	187,722		
消耗品費(事業)	513,385		
事務用品費(事業)	62,505		
荷造運搬費(事業)	1,160,177		
地代家賃(事業)	1,128,584		
賃借料(事業)	48,429		
減価償却費(事業)	245,041		
保険料(事業)	9,977		
諸会費(事業)	4,235		
交際費(事業)	17,138		
広告宣伝費(事業)	185,162		
支払手数料(事業)	53,245		
雑費(事業)	4,000		
その他経費計	8,882,240		
事業費計		8,882,240	
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
印刷製本費	37,059		
業務委託費	198,000		
通信費	173,163		
消耗品費	22,900		
荷造運搬費	610		
地代家賃	62,530		
賃借料	11,740		
新聞図書費	200		
保険料	35,900		
諸会費	1,000		
事務用品費	93,662		
租税公課	600		
支払手数料	4,708		
雑費	200		
その他経費計	642,272		
管理費計		642,272	
経常費用計			9,524,512
当期経常増減額			252,498
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			252,498
当期正味財産増減額			252,498
前期繰越正味財産額			5,937,088
次期繰越正味財産額			6,189,586

# 貸借対照表

特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
2020年11月30日 現在

		《資産の部》	
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現金	202,748		
普通預金	5,691,061		
現金・預金計	5,893,809		
(棚卸資産)			
貯蔵品	100,000		
棚卸資産計	100,000		
流動資産合計		5,993,809	
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
什器備品	379,760		
有形固定資産計	379,760		
固定資産合計		379,760	
資産合計			6,373,569
		《負債の部》	
<b>【流動負債】</b>			
未払金	183,983		
流動負債合計		183,983	
負債合計			183,983
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		5,937,088	
当期正味財産増減額		252,498	
正味財産合計			6,189,586
負債及び正味財産合計			6,373,569

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都  
全事業所

【税込】(単位:円)  
2020年11月30日 現在

		《資産の部》	
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現 金	202,748		
一般現金	(202,748)		
普通 預金	5,691,061		
ゆうちょ銀行(振替)	(5,602,420)		
ゆうちょ銀行(総合)	(88,641)		
現金・預金 計	<u>5,893,809</u>		
(棚卸資産)			
貯 蔵 品	100,000		
棚卸資産 計	<u>100,000</u>		
流動資産合計		5,993,809	
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
什器 備品	379,760		
有形固定資産 計	<u>379,760</u>		
固定資産合計		<u>379,760</u>	
資産合計			6,373,569
		《負債の部》	
<b>【流動負債】</b>			
未 払 金	183,983		
流動負債合計		<u>183,983</u>	
負債合計			<u>183,983</u>
正味財産			<u>6,189,586</u>

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都

2020年11月30日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1). 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2). 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
施設の提供等の物的サービスを受入れは、「施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」として注記しています。
- (3). ボランティアによる役務の提供  
ボランティアによる役務の提供は、「活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (4). 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 【会計方針の変更】

### 【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。  
部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

### 【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】

【税込】(単位:円)

内容	金額	算定方法
食品の提供	16,282,600	寄贈食品27141×600円(1kgあたり)
車両の提供	1,588,200	軽自動車レンタカーのマンスリー料金に12ヶ月を乗じた。
事務所の提供	780,000	ワンルームマンション周辺相場の料金に12ヶ月を乗じた。
合計	18,650,800	

### 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

【税込】(単位:円)

内容	金額	算定方法
ボランティア役務金額合計	1,231,695	延べ331名 稼働時間1,355時間 時間給909円で計算

### 【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は6,189,586円ですが、そのうち520,000円は翌期以降に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は5,669,586円です。

【税込】(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ボランティア慰労用	0	520,000	0	520,000	公財)社会貢献支援財団 使用しなかった分の返済義務は無い。残高は翌期以降に使用予定。
合計	0	520,000	0	520,000	

### 【固定資産の増減内訳】

【税込】(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
保冷庫1	202,500			202,500	150,826	51,674
保冷庫2	168,000			168,000	74,602	93,398
車載冷凍冷蔵庫	350,773			350,773	261,262	89,511
NASHDD	114,600			114,600	61,884	52,716
パソコン	246,564			246,564	154,103	92,461
合計	1,082,437	0		1,082,437	702,677	379,760

### 流動資産の貯蔵品について

全国共通百貨店商品券25万円分のうち15万円分を換金し通常会計に繰入、残額10万円分を貯蔵品として在庫している。

### 事業費の内訳（別紙）

特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都

2020年11月30日 現在

(1/3)

[税込](単位:円)

科目	フードバンク 事業	京都市FB等 活動支援助成	ごみ減量モブ ル事業助成	こども支援 プロジェクト	食のセーフ ティーネット	農水省 食育推進事業	合計
(人件費)							
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(その他経費)							
業務委託費(事業)				457,000			457,000
食品購入費(事業)	106,215			3,377,411	96,546	813,654	4,393,826
印刷製本費(事業)	40			169,419			169,459
旅費交通費(事業)	13,300		16,260	39,440			69,000
車両費(事業)	28,554						28,554
燃料費(事業)	104,571						104,571
高遠道路代(事業)	33,220			7,010			40,230
通信費(事業)	10,109	2,140		171,006	4,467		187,722
消耗品費(事業)	308,253			205,132			513,385
事務用品費(事業)	62,505						62,505
街造運搬費(事業)	37,961	38,500		952,886	130,830		1,160,177
地代家賃(事業)	178,000	352,825		597,759			1,128,584
賃借料(事業)	1,200		1,200	45,029			48,429
減価償却費(事業)	245,041						245,041
保険料(事業)	6,895			3,082			9,977
諸会費(事業)	4,235						4,235
交際費(事業)	17,138						17,138
広告宣伝費(事業)	2,214	182,948					185,162
支払手数料(事業)	28,893			20,612	660	3,080	53,245
雑費(事業)				4,000			4,000
その他経費計	1,188,344	576,413	17,460	5,593,786	232,503	816,734	8,882,240
合計	1,188,344	576,413	17,460	5,593,786	232,503	816,734	8,425,240